

令和7年度 紀の川市立長田小学校スクールプラン

紀の川市学校教育基本方針

「一人一人の子供が主語となる学校教育の実現をめざして」

保護者・地域の願い

- 道徳（あいさつ・思いやり等）を教えてほしい
- 異学年での活動機会を増やしてほしい
- 安心・安全な学校生活を送ってほしい
- 金銭教育や性教育、いのちの授業をしてほしい
- 子供同士が切磋琢磨できるようにしてほしい
- 体験活動を充実させてほしい

【学校教育目標】

知・徳・体の調和のとれた児童の育成とともに、学びに向かう力を育てる

【めざす児童像】

- 「がんばる ながたっ子」
- ・ **な**かよく、助け合える子
 - ・ **か**んばり、学び続ける子
 - ・ **た**くましく、きたえる子

令和6年度の学校評価（自己評価）

- 授業等でICT機器をよく活用している
- 教育活動を保護者や地域に周知できている
- 地域連携に課題がある

児童の実態

- コツコツと学習に取り組める児童が増えてきた
- 協力して学習に取り組める
- 明るく真面目で素直な児童が多い
- 異学年同士も仲が良い
- 言葉遣いがよく礼儀正しい
- 読解力に課題がある
- 楽な方へ流されやすい
- 主体性や積極性に課題がある
- 地域の方への感謝・ありがたみが薄れてきている

全ての子どもの居場所を保障する学校

学校・家庭・地域との連携を深める学校

研究テーマ:「“分かった”“できた”を実感できる、個別最適な学びの実現」

※今年度、重点的に取り組む事項

〔 知：確かな学力 〕

〔 徳：豊かな人間性 〕

〔 体：健康・体力 〕

〔 学校・家庭・地域と連携 〕

重点目標

- ◎自ら学びに向かう力の育成
- ◎個別最適な学びの提供
- ◎「教科担任制」の推進

- ◎他者への理解
- ◎「みんなちがってみんない」の推進

- ◎規則正しい生活習慣の定着
- ◎「明るく元気」「思いやりがある」「粘り強くやり遂げられる」児童の育成
- ◎社会体験の充実
- ◎授業規律の確立
- ◎「教科担任制」の推進

- ◎開かれた学校づくりの推進
- ◎地域連携の推進
- ◎学校発信力のさらなる充実
- ◎外部との体験活動の推進

具体的な取組

- 協働的な学習を取り入れる場面を見極める
- 活動に意図を持つ（持たせる）
- 教員同士、実践交流を行う
- おはようタイムや長田タイムを活用し、読む力を高めさせるとともに、基礎学力を定着させる

- 縦割りグループで活動させる
- 積極的な発言をする場面を設定する

- 朝トレを充実させる
- 長期休業後に生活リズムアンケートを実施する
- 縦割りグループで活動させる
- 達成感を味わえる環境作りに取り組む
- ベル着や清掃活動、整理整頓、防犯ブザー点検を強化する
- 合同体育の授業を行う

- 外部講師を招聘する（由博士や読み聞かせ）
- 地域の人達をゲストティーチャーとして招く
- 身近な施設を訪問する
- ホームページや学校だよりを充実させる
- 学校開放についての情報を配信する

指標

- ・学習アンケートの項目「授業が分かる」…90%以上
- ・全国学力・学習状況調査正答率…全国平均以上
- ・県学習到達度調査正答率…県平均以上

- ・児童アンケート「学校が楽しいと感じる」…95%以上
- ・児童アンケート「学校のルール・マナーを守れている」…95%以上

- ・児童のアンケート「私は元気にあいさつができています」…60%以上

- ・「新たな地域との取組を実施できたか」評価…良好
- ・「学校だよりを定期的に発信できたか」評価…良好
- ・保護者アンケート「学校の様子」の理解…90%以上